

相馬事件

明治の世をゆるがした精神病問題
その実相と影響

岡田靖雄 著

2022年
7月発売!

定価 4,500円+税
(税込4,950円)

体裁:A5判・上製 368ページ
ISBN978-4-86617-189-0

電子書籍版も同時刊行!

詳細は弊社HPをご覧ください

中村藩（現・福島県）最後の藩主・相馬誠胤の奇矯なふるまいめぐり、

家令らが座敷監禁そして入院を処断したことに

旧藩士・錦織剛清が、家督相続を狙った不当監禁として告訴し、

以後患者本人の死後までも十二年にわたり争われた「相馬事件」。

告発のみならず入院先から旧藩主を連れ去り、本人死後は毒殺であると告発するなどの行動により

「忠臣」とも言われた錦織、近代的な精神医療のとは口で診断や患者の処遇に迷う医療者、

法整備を迫られ、事件後の一九〇〇年、精神病者監護法を制定する明治政府。

近代日本の精神科医療の画期となった相馬事件を

膨大な資料を基に再構築し、考察する。



錦織が旧主相馬誠胤を脱出させる錦絵（相錦後日話）

「東京府癲狂院長、相馬子爵毒殺容疑で逮捕

忠臣錦織、主君は替え玉見合いで発狂に追い込まれたと

家令ら財産横領か

万朝報は錦織を全面支持

相馬家、錦織の争いで自由党領袖星亨・大井憲太郎両
弁護士の対決」

週刊誌見出しふうにかげば、相馬事件とはこんなもん
だったろう。万天下の注目をあびた点では、明治の世で日
清戦争、日露戦争につぐ三番目の地位の大事件（スキャン

ダル）であった……。

相馬事件にともなう「魔」臭はどこからきているか、ど
ういう時代だったか、精神病者監護法とどうつながってい
るか、こういう疑問をもったまま、その後ずっと資料集め
をしてきた……。

この本は、わたしの足掛け六〇年の勉強のまとめである。
これが日本精神科医療史研究を一步でもすすめることにな
れば、うれしい。

——「はじめに」より

はじめに

第一章 平将門と相馬氏

一 平将門

相馬氏の祖／将門の出自／将門、新皇と名のるまで／将門敗死
将門伝説の発展／平良門と滝夜叉姫／『相馬平氏二代譚』
将門の首塚と神田明神

二 平将門から相馬誠胤まで

将門の「血」は？／千葉氏の流れ／相馬氏の成立とその後
奥州相馬氏／中村藩相馬氏／二宮尊徳の生涯／相馬充胤の事蹟
富田高慶／相馬誠胤のこと／相馬家の家政と小野組
志賀直道／家令としての志賀／足尾銅山／志賀仕法の評価

第四章 相馬事件の影響

一 当時の出版物ほか

「相馬事件」もの(その一)／「相馬事件」もの(その二)
相馬事件の錦絵など／当時の論説ほか

二 精神病患者監護法への影響

精神病患者監護法まで／精神病患者監護法の制定／

三 相馬事件に関するその後の記述

学術的なもの／その他のもの

相馬事件年表／あとがき／索引

第二章 主君毒殺・財産横領の大陰謀

一 錦織剛清の活躍

旗たかく／替え玉見合い／主君監禁／財産横領／診断書
私立癲狂院入院／東京府癲狂院入院

二 錦織とぶ、そして後藤新平登場

後藤新平の出自／愛知県病院／錦織との接触／衛生局出任
後藤新平と錦織剛清／警視庁布達／癲狂院から誠胤連れ出し
『相馬家紛擾之顛末』／家宅侵入事件／神倅による診断
家宅侵入事件控訴審／錦織禅院にいらり、そして／相馬子爵の死
『神も仏もなき闇の世の中』／誠胤公毒殺？／謀殺の告発
『万朝報』ほか／黒石涙香／『自由新聞』

第三章 相馬誠胤の病いと時代

一 民権の時代

二 錦織剛清という人

錦織剛清の出自／相馬家への接近

三 誠胤の病い

遺伝歴／既往歴など／病初期のこと／日光での療養／病いの進行
監禁／錦織の来訪／鎖鎖の手續き／癲癲病院入院

四 東京府癲狂院への入院

東京府癲狂院／神倅／中井常次郎／当時の治療

五 東京府癲狂院再入院、そして

誠胤の再入院／錦織、誠胤を奪取／誠胤奪取の裏面 恵沢正利談話
熱海での誠胤－恵沢談話続き／父充胤の死、神鑑定

六 錦織の訴訟戦術、そして誠胤の死

訴訟につづく訴訟／まさに訴訟の山／誠胤の病状／誠胤の死
遺体の臨検

七 墳墓発掘、そして逆転

墳墓発掘および毒物有無の鑑定／免訴の予審決定
誣告事件予審終結と、山口判事・後藤新平の関与
山口、錦織の密会／誣告事件判例／大岡弁護士弁論／判決
周辺の訴訟／関係者のその後

八 相馬誠胤の精神疾患

相馬誠胤の病歴／病症についての考察一、二、三／錦織剛清の人柄



歌川国芳「相馬の古内裏」平将門の娘・滝夜叉が父の仇を討とうと妖術を使っている

著者紹介

岡田靖雄（おかだ・やすお）

一九三一年生まれ
一九五六年、医師免許取得。東京都立松沢病院などをへて、現在、青柳舎（精神科
医療史資料室）主人
◎主要編著書

『私設松沢病院史』岩崎学術出版社、一九八一年
『吹き来る風に——精神科の臨床・社会・歴史—中山書店、二〇一一年
『もっひとつ』の戦場——戦争のなかの精神障害者／市民 六花出版、二〇一九年
『精神障害者問題資料集』（戦前編および戦後編）六花出版、二〇一〇～二〇一八年

*小社は注文制です。お近くの書店にご注文ください。
お急ぎの場合は小社に直接ご連絡ください。 電話 03(3293)8787 FAX03(3293)8788 電子メール info@rikka-press.jp

注文カード

帖合・書店名

〈八木書店経由〉

注文数

冊

発行 六花出版 岡田靖雄 著

相馬事件

明治の世をゆるがした精神病問題 その実相と影響

定価 四、九五〇円(税込)

ISBN978-4-86617-189-0

お名前

電話番号

注文 年 月 日